

2019.4.7広島県議会議員選挙・予定候補者 公開質問書 集計表

2019.3.17現在

県議選挙区	氏名	会派	回答日 △未送付 ×未回答	らきへ すだ1 ・と～) C思今 現い後 状ま國内 維す内 持かの ・?原 D A発 増全は 設廢はどう Bす 減べ	かをへ 起2 Aこ あす島 ある可根 ・能原 B性發 なは・ いあ伊 ・る方 Cと原 そ思發 のいが 他ま事 す故	そまをへ のす広3 他か島 ?県島 Aに根 思も原 う求發 ・めの Bる運 思べ転 わきの なだ事 いと前 ・思了 Cい解	C思へ 建い4 設ま～ ・す上 Dか閑 そ?原 のA發 他中を 止どう Bす 再贝 検き 討だと Cい解	Cか比へ 2?率5 2Aを～ %1ど再 ・0う生 D0す可 現%べ能 状・き工 維Bだネ 持5とル ・0思ギ E%いー そ・まの のす發 電	～て(自由意 見をエ 記入)エ ネお聞 か聞ギ か政 く策全 だ全般 い。つ い	聞発(～ かに對 せし何 かすべ きかさ い。(自 由記入) 原
広島市 中 区 3/3	日下 美香	公明党	現	×						
佐藤 一直	広志会	現	×							
林 大蔵	(無所属)	新	未送付							
広島市 東 区 ○5/3	緒方 直之	自民議連	現	×						
大島 昭彦	自民議連	現	立候補しない							
畠石 顕司	自民議連	現	×							
村上 厚子	共産党	新	2月15日	A	A	A	A	A		
柿本 忠則	(無所属)	新	×							
広島市 南 区 3/3	中本 隆志	自民議連	現	×						
窪田 泰久	自民議連	現	×							
中原 好治	民主党政会	現	×							
広島市 西 区 4/4	砂原 克規	広志会	現	×						
福知 基弘	民主党政会	現	×							
田川 寿一	公明党	現	×							
山木 茂	(無所属)	新	×							
広島市	富永 健三	自民議連	現	×						

	伊藤 英治	(無所属)	新	2月21日	B（エネルギー政策全体を見ながら減らしていくべき）	C（100%起こらないとは言えない。起こらない為の対策と起こった場合の対策をしっかりとすべき）	C（思うが、県を越える話は国との協議も必要だと思います）	E（電力のコントロール可能な範囲で増やしていくべき。またトータルな生産コストも考慮しつつ。）	・電力への依存度が益々高まる社会において、供給側の技術開発への投資は増やされるべきと思っています。 ・命にかかる施設（病院等）、企業、一般家庭等それぞれに対応した政策が必要だと思います。	原発大国世界一に向けてひた走る中国が近くにあり、危機感を持っています。国内の事情だけではなく、世界に向けてメッセージを広島県が発する事は意味のある事だと思います。いかに正しいメッセージを発信できるかが重要と思います。	
○4/3	平本 英司	(無所属)	現	×							
尾道市	松浦 幸男	自民会	現	2月12日	B（方向性は全廃です）	A（日本列島周辺の地殻変動大きさ次第です。想定外の大型のものが到来すれば大惨事になります）	A	計画中の耐震性の基準がどの程度か承知していませんので、何ともコメント出来ません。	A	現在のエネルギー政策は自分の身を食べながらのエネルギーで、地球上の人口は益々増している以上可能な限り再生エネルギーに変えて行くべきです。	福島の事件の反省の上にたって強力な防災システムを再構築すべきです。
高山 博州	自民議連	現	×								
金口 巍	民主県政会	現	×								
○4/3	吉井 清介	(無所属)	元	×							
三次市	下森 宏昭	自民議連	現	×							
庄原市	小林 秀矩	自民議連	現	×							
府中市・神石郡	岡崎 哲夫	草莽の会	現	×							
福山市	宇田 伸	自民議連	現	×							
	松岡 宏道	自民議連	現	×							
	三好 良治	自民議連	現	×							
	出原 昌直	自民議連	現	×							
	尾熊 良一	公明党	現	×							

石津 正啓	公明党	現	×						
辻 恒雄	共産	現	3月8日	A	A	A	A	A (できるだけ100%に近づける)	再生可能エネルギーは普及が進めば進むほど安定し、太陽光、小水力、バイオマス、風力、地熱など多様なエネルギーを組み合せば安定する。日本の多様で豊かな再生エネルギーの潜在力を生かし、自然エネルギー大国に切り替える。特に、広島県では過疎化が進む中山間地域の産業の活性化につながる。
山下 真澄	民主県政会	現	2月13日	B (減らしながら完全廃止へ)	A	A	A	割合は詳細な計算を必要とするので即答できないが、最大限、増やす取り組みを進める	小規模水力発電の増設、ガス発電の増設を含め、原発ゼロをめざして多様な発電施設でエネルギーをまかなう中長期的な政策を進めるべきである。
的場 豊	民主県政会	現	2月26日	A	A	A	A	B	
稻葉 潔	(無所属)	新	×						
小川 博美	(無所属)	新	2月10日	B	A	A	B	E (2030年までに非石化工エネルギー44%)	非石化エネルギー政策を地方創世の手段として使うことを提言して参ります。原子力もさる事ながら、地球温暖化現象から自然災害も大きな問題だと考えております。
小畠 崇弘	(無所属)	新	×						

